

2014年3月18日

環境省主催 災害廃棄物/広域処理成果報告シンポジウムにて
八戸セメント㈱に感謝状が授与されました。

去る3月12日、環境省主催の災害廃棄物/広域処理成果報告シンポジウムにて、当社連結子会社の八戸セメント株式会社（青森県八戸市、社長：青木泰宏）に対し、環境大臣より感謝状が授与されました。

これは、東日本大震災にて発生した災害廃棄物の処理に関する同社の支援活動への功績が認められたものです。

同社においては、東日本大震災後、八戸市及び青森県内で発生した災害廃棄物の処理を手掛けるとともに、2012年3月1日、岩手県、宮城県及び八戸市との間で広域災害廃棄物の受入れ処理に関する協定を締結しました。これはセメント工場における災害廃棄物の広域処理（発生県以外での処理）としては初めての取り組みとなっています。以降、2014年2月までに約5.5万トンの災害廃棄物の広域処理を行っております。

八戸市ならびに地域の皆さまのご理解とご協力のもとで、セメント産業の特性を活かした災害廃棄物処理への貢献をすることができましたことを改めて御礼申し上げます。

今後とも、被災地の復興のため、セメントの安定供給に努めてまいります。

【本件に関する問い合わせ先】

総務部 IR 広報グループ TEL03-5211-4505 FAX03-3221-4652

以 上